

子育てよろず相談事業



**あそび** (体験プログラム) を使った 「つどい」と 「相談」 の場

コロナ禍で、集団でのあそびになかなか参加できない親子も多く、親も子もストレスや孤独感を感じています。「森の中での活動」という、親子が一步を踏み出しやすい環境を設定し、引きこもりがちな親子が「ちょっと出かけてみよう」と思えるようなアプローチを行います。また、参加者を0-3歳児の子どもと親に限定し、同年代の親が抱える悩みや不安を「つどい」中で、親自身が「つながる」という安心感を得、悩みを一人で抱え込まず「相談」への一步を踏み出すきっかけを作っていきます。

**0さいからのソトアソビ「MORIMORI」開催日時と参加人数、プログラムについて**

8月31日「夏の森のおさんぽ会」	5組
9月24日「絵の具であそぼう！森のアーティスト」	3組
10月29日「のんびり秋のオトゴはん」	3組
11月12日「コネコネかんたんパンづくり」	3組
12月10日、1月14日	中止
2月11日「あったか親子カフェtime」	6組
3月11日「焚き火でほくほく！冬の森探検隊」	5組予定

🌿 新型コロナウイルスを警戒して、直前のキャンセルが多かった

🌿 開催地の三田市以外の市町から参加者が集まった。

→ 近隣地域の子育て支援センターや団体を介した、子育て世代に直接届く広報が参加につながった

→ 次年度開催に向けてコロナ禍での阪神地域の子育て世代の動向を知るとともに、更に子育て支援団体とのつながりを強化していきたい。

🌿 リアルな場で同じ年代の子をもつ親同士が「そうそう」「あるある」と普段の生活について話ができた。

🌿 先輩ママへ質問する姿や「リフレッシュできた！」との声もあった。

🌿 学生ボランティアが子どもたちとたくさんあそんでくれたので、母親たちもゆっくりと過ごすことができた。

